

BUN-KA

Kariya Culture

[ブンカ]

アキ号
25
vol. 2018

心に太陽を
くちびるに詩を



[特集]
独占インタビュー
刈谷市出身ミュージシャン
ミクロマンサンライズ!!!
[アールマルシェ ちょこっと裏話]
発見と感動
[ぶんかのめ]
画家 稲垣恭子

BUN-KA Kariya Culture [ブンカ] vol.25 平成30年10月1日発行 October 1, 2018 Issue 発行 千448-0858 愛知県刈谷市若松町2-104 編集 文化工房かりや広報部 編集 文化工房かりや広報部 2-104, Wakamatsuchō, Kariya-shi, Aichi, 448-0858, Japan edit@bunkakoboukariya public relations section 文化工房かりや

市民の文化にスポットライト

ぶんかのめ



ぶんかのめ vol.22

いながき きょうこ 中学時代に故成田陽氏の門下生となり日本画に出会う。大学で日本画を専攻する。大学卒業後イギリスに留学して、版画を学ぶ。2000年絵画教室、2008年ギャラリーカフェを刈谷市で始める。2012年独学で朗読を始め、2018年「朗読劇団 le coffret」を主宰する。脚本、朗読、美術演出、公演企画などを担当。



画家 稲垣 恭子氏

ワクワクを求めて

サロンカフェ&アートギャラリー「サロン・ド・カフェ・コフレ」は、画家であるオーナー、稲垣恭子さんのお店。

絵を飾る場所が欲しいのと、母が喫茶店をやりたいといったのが始まり。10年を経て、お店はミニライブやサークル活動、ボードゲーム会場にと多目的に人が集まるスペースに変化してきた。人との出会いの中で趣味の朗読をいかし、公演の企画をする面白さを知った稲垣さん。10月には、お気に入りの地元の映画館・刈谷日劇で公演を企画している。

いろいろ妄想して、思い描いていることが、一つの作品となって表れていくことにワクワクすること。自身の絵の制作は、暮らしの中に絵が取り入れられるような感覚を大切にしており、絵画教室「アトリエさくらんぼ」では子供から大人までの幅広い年代の生徒さんがおり、それぞれの個性を大事にし、「描く事が楽しい」と言って貰えることを心掛けている。お店のギャラリーで、「私のセレクト展」を常時開催。

今後は生徒の作品も自分の価値観で紹介していきたい...と目を輝かせる。白で統一された外壁と内装、おしゃれで居心地が良いこの空間。宝石箱の中にある様で、今日も来てしまった(笑) [担当:磯部]



Salon De Cafe Coffret (サロン・ド・カフェ・コフレ)

刈谷市野田新町2-203-1

営業時間 9:00~17:00 日・月曜日定休

電話 0566-78-8013

※絵画教室のお問合せもこちらで受け付けます。

サロンドカフェコフレ 検索

■詳細は、文化工房かりやのブログ [http://bkkariya.wordpress.com/]で!

盲目の箏曲家 宮城道雄さんを偲んで

日本の伝統芸能箏の演奏者宮城道雄さんと刈谷市とのかかわりをお話しましょう。

宮城道雄さんは明治27年に神戸で生まれましたが、その終焉の地がこの刈谷市です。

昭和31年6月25日に演奏会のため大阪へ向かう途中、当時の国鉄東海道線刈谷駅付近で急行「銀河」から転落して命を落されました。

お正月によく耳にする「春の海」や「水の変態」「瀬音」などの代表作があります。また普通の十三弦の箏に低音部を補完

した十七弦の箏、更にはグランドピアノのような八十弦の箏も考案されました。

刈谷駅では当時その死をいたみ列車が発着する度に宮城道雄さんの曲がホームに流れていました。先日その事故現場を訪れてみました。刈谷駅から500m程岡崎寄りの刈谷市児童交通遊園の駐車場近くのきれいに手入れされた広場に供養塔が立っています。供養塔は昭和32年5月、刈谷市、宮城会、日本盲人会の三者によって転落場所の近くに建てられました。一度皆さんも訪れてみては如何でしょうか。

[今回の担当] 歌舞伎など、日本の伝統文化に興味があり、講座等があれば、積極的に通っている「後藤好男」です。

Column 文化工房 回り舞台 vol.3

文化・芸術とアイリスを身近なものに。

文化工房かりや

市民目線の文化発信、「みんなで文化、創造中。」

〒448-0858 愛知県刈谷市若松町2-104
TEL:0566-21-7430 / FAX:0566-21-7440
mail:bunkakobo@kariya.hall-info.jp



Twitter: @B_K_kariya

Facebook: bunkakouboukariya

Blog: bkkariya.wordpress.com

文化工房かりや

独占インタビュー

「太陽のような男に、ボクはなる」

川谷市出身のミュージシャン
マイクロマンサンライズ!!!が、遂に始動

「シリシリダンス」日本上陸後
最速カバー!
マイクロマンサンライズ!!!に
よる公式日本語カバー
「シリシリダンス～パナマ～」



各配信サイトで配信中!
https://umj.lnk.to/shirishiri_microDL



www.micromansunrise.com

マイクロマンサンライズ!!! 日本生まれ、アメリカケンタッキー育ち、シンガー兼ラッパーのマイクロマンサンライズ!!! 類い稀な“家族愛”を掲げ、世界中を燦々と照らす“太陽”になりたいと言って誕生したミュージック界の新ヒーロー。前代未聞のポジティブフィルターを通した、熱く実直なメッセージが最大の魅力です。



artMarché
ちょこっと裏話 その16
発見と感動

アールマルシェは、「新たな発見と感動」に出会う場所である。歌や楽器演奏あり、踊りやパフォーマンスといった様々なジャンルの出演者がいる。

出演者は、歌い方、演奏方法、見せ方を、さまざまなアレンジで独自の個性をだして、見る人の「感動」を呼んでいる。いろんな表現を組合せたパフォーマンスを見せてくれる、出演者からの新しい「発見」もある。出演者の皆さんの一生懸命練習をして発表している姿は、やはり素晴らしいし、観ている人を癒してくれたり、元気を与えてくれる。

出演者は、2～3組で、公演によっては1組目「詩吟」、2組目「シャンソン」、3組目「昭和歌謡」といった異色な組み合わせもあり、見に来てくださるお客様に新鮮な「発見と感動」の場になる。

あなたも「新たな発見と感動」をアールマルシェで体感してみませんか。 [担当:原]

公演スケジュール

★N°35 12月15日(土)13:00～14:10

出演
ギターアンサンブルGNP(ギターアンサンブル)/
N-PARK 葛原希(バンスボールなどを使ったエクササイズ)/徳川鶴丸(昭和歌謡)

★N°36 2019年3月16日(土)開催

新しい名前は「マイクロマンサンライズ!!!」
変な名前ですよ(笑)。今までずっと「HOME MADE 家族のMICRO」だったのが、活動を休止してソロになったとき単なる「MICRO」だけではなんだか足りないような感じがして…。音楽って「音を楽しむ」って書くじゃないですか。今までよりもっと音を楽しんでいきたい、若い子や子供たちとも一緒に楽しみたいという感じで、もう一度音楽をやってみようかな。僕自身、太陽が好きで、音楽自体も同じ様に光だったり、パワーを与えてくれるものだと思っているから、大人になってもチャレンジという意味で、マイクロマンという小さなキャラクターが太陽のように昇っていく様子を楽しんでもらえたら。

YouTubeで6月1日スーパーマンの日から

「サンライズTV」がスタート!!!

洋楽をカバーして、そのアーティストの写真に自分の顔をハメて歌う「顔ハメ動画」を公開しています。今までの音楽活動はヒップホップやラップがベースだったので、あまり他人の曲をカバーして歌うことがなくて、ソロになってやってみようかな。僕自身が帰国子女なので昔から洋楽の曲の内容や意味を知らないで聴いている人も多いのではと感じて。例えば結婚式の入場ですごく悲しい別れの曲を使ったりとか。もっと意味を知ったら更に洋楽を楽しめるんじゃないかと思ひ、あえて直訳ではなく「日本というならこういうこと」というような自分の解釈で僕の最大級のリスペクトと愛をこめて訳しています。ソロ活動としては今、新しい物を作っている段階で、全く違うジャンルの方とのコラボとかいろんな化学反応を起こせたら楽しいなって思っています。

人気の動画アプリ「TikTok」での使用動画数96.5万本超え&合計5億回再生を記録している「シリシリダンス」という楽曲の日本上陸後、最速となるカバーをマイクロマンサンライズ!!!が担当します。公式日本語カバー「シリシリダンス～パナマ～」は8月28日(火)より配信スタートです。みなさん、チェックしてくださいね。

川谷わんさか祭りの「盆DANCE」に出演!!!

数年前から川谷わんさか祭りが盆踊りと花火の2日間に分かれてしまいい、平日開催される盆踊りをもっと盛り上げて欲しいとお話をいただいたので今回は、MCとして出演いたします!初めはオリジナル曲を作った披露してはどうか、という話もありましたが、音楽は作ったときはミュージシャンのもので、手元を離れて世の中に出たら皆さんのものになった方がいいと僕は思っています。もしやるなら、川谷市民の皆さんと作る過程から一緒に育てていくものにしたし、もっと子供たちが楽しめるものにしていきます。2020年は川谷市制70周年の年なので、その時「日本中でオリンピックが盛り上がるけど、川谷では盆DANCEがめちゃ盛り上がる」という感じになったらいいですよ。

川谷で「音楽フェス」を!!!

地元でやってみたいことはたくさんあるけど、一番は音楽フェスかな。川谷ってハイウェイオアシスや総合運動公園や交通児童遊園など、家族が過ごしやすい充実した施設がそろっていると思うんですね。わんさか祭りみたいなお祭りもいろいろあるし、アクセスもいい場所なので、わざわざ東京や大阪まで行かなくても、この街にいながらに楽しんであげてきたらいいな。僕は音楽をやっているので、ウィングアリーナで年に1回いろんなミュージシャンを呼んで野外の音楽フェスをやってみようかな。例えば、わんさか祭りの花火の前でもいいですし、他にも会場の候補は、亀城公園や室内のアイリスホールもあります。毎年続けてやれるもので、何か地元へ貢献させてもらえたら嬉しいですね。

【担当:磯村・井野・稲垣・藤原】